



2016年5月16日

東急田園都市線・駅直結の商業施設

『たまプラザ テラス』

2015年度のテナント売上高が過去最高を記録！！

株式会社東急モールズデベロップメント

株式会社東急モールズデベロップメント(本社:東京都渋谷区、社長:和田博之)が運営する、商業施設「たまプラザ テラス」(東急田園都市線たまプラザ駅直結)では、2015年度(2015年4月1日～2016年3月31日)のテナント売上高が過去最高を記録しました。

【売上高】

537億8千万円(対前年比102.9%)

上期 4～9月 = 258億6千万円(対前年比104.1%)

下期10～3月 = 279億2千万円(対前年比101.8%)

【入館者数】

2,946万3千人(対前年比101.5%)

上期 4～9月 = 1,454万4千人(対前年比100.9%)

下期10～3月 = 1,491万9千人(対前年比102.2%)



■【好調要因】 ※ノースプラザ(東急百貨店)除く

①リニューアル効果

2015年春に実施した、グランドオープン以来最大規模のリニューアルによる新店効果。

総テナント数の約20%にあたる30店舗がリニューアルオープン

②過去最高のイベント数

・年間521本(対前年105.9%)のイベントを実施し、お買い物に限らない多様な来館動機を創出。

・出店テナントの皆さまと連携したイベントを多数開催し、施設全体に賑わいが生まれ、来館者が増加。

③TOKYU CARD 施策

・2014年度より開始した、TOKYU CARD を活用したポイントアップ施策「トリプルポイントデー(19の日)」の浸透による安定的な売上確保。

・2015年9月より現金ポイントカードを全館で導入し、TOKYU CARD の認知度および利便性が向上し売上増に寄与。

④館内装飾による季節感の創出

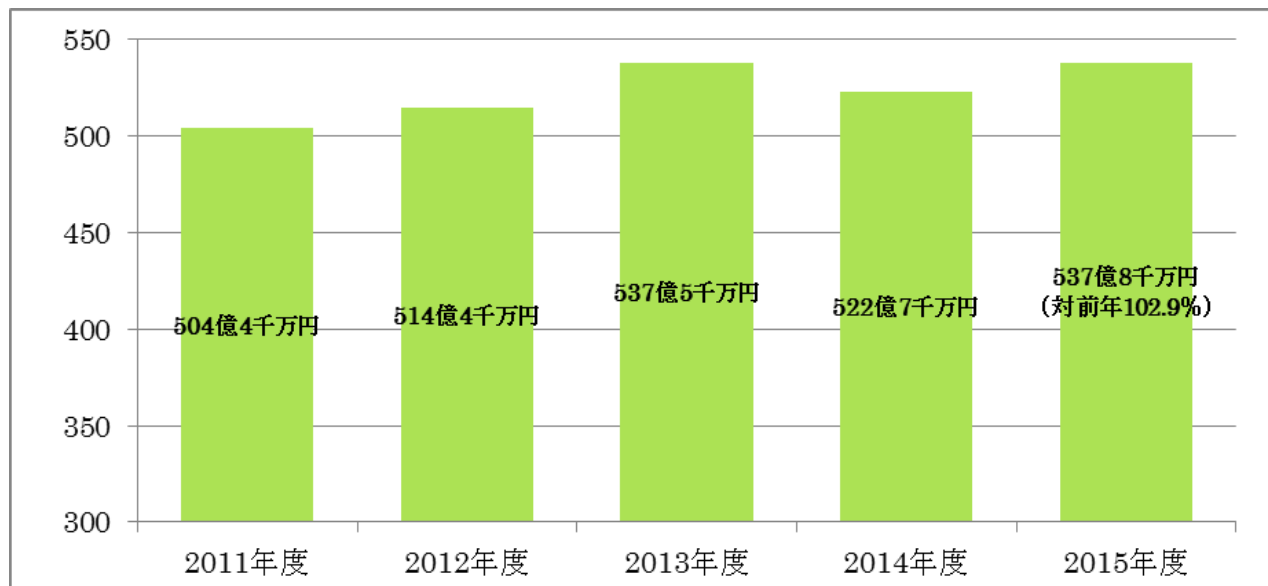
クリスマス装飾をはじめ、3月に「たまプラーザ テラス」として初のスプリング装飾を実施し、施設に訪れるだけで高揚感を感じられる空間を演出。

⑤従業員満足度(ES)の向上

テナント会活動の一環として、全スタッフの協働意識の醸成と接客力向上を目的とした施策を継続して実施。

※織研新聞社主催「第18回テナントが選んだディベロッパー大賞」で「ES賞」を3年連続で受賞

■年度別売上の推移(2011年度～2015年度)



■たまプラーザ テラス施設概要

- ・所在地 横浜市青葉区美しが丘一丁目1番地2(東急田園都市線・たまプラーザ駅直結)
- ・規模 店舗数148店舗、店舗面積 約60,000㎡
※店舗数はノースプラザ(東急百貨店)を除く
- ・全館開業日 2010年10月7日
- ・駐車場 約1,500台
- ・URL <http://www.tamaplaza-terrace.com/>



以上